

子どもの成長・発達を理解し、支える力を養う4年間

CURRICULUM 2019		基礎 教育科目	専門教育科目				実習・研究	キャリアサポート	
			専門基礎分野	ここからの健康	子どもの福祉	教育及び保育の内容・方法			
<p>学びの基礎力とともに、問題を発見し、解決する能力を養う。</p> <p>読む、聴く、書く、調べる、整理する、まとめる、表現する、伝えるなど、大学で学ぶうえで必要なスキルを身につけながら、さまざまな課題に目を向け、解決のために考え、行動する姿勢を養います。</p>	1年次	<p>日本語Ⅰ キャリアデザイン 情報処理 基礎英語Ⅰ 体育講義 体育実技</p> <p>食と健康 地球環境論 心理学 ボランティア論 学修基礎演習 インターンシップⅠ</p>	健康子ども学Ⅰ 保育の心理学 基礎音楽Ⅰ 器楽Ⅰ 保育実践入門Ⅰ	1	社会福祉				
	前期	<p>健康科学概論 伝統文化に学ぶ 日本国憲法 基礎英語Ⅱ 日本語Ⅱ 子どもと言葉 言語文化論 実用書道</p> <p>生物学 コミュニケーション論 プレゼンテーション概論 多文化共生論 情報リテラシーⅠ インターンシップⅠ</p>	健康子ども学 基礎ゼミナールⅡ 保育原理 教育心理学 基礎音楽Ⅱ 造形Ⅰ 子ども文化論 子どもの健康と生活 保育実践入門Ⅱ	2	子ども家庭福祉	器楽Ⅱ			
<p>基礎から応用へ。教育の現場で生きる学びへステップアップ。</p> <p>子どもに関する知識を総合的に学びながら、実践の場で求められる応用力を高めていきます。教育実習や保育実習などもスタートし、実際の教育現場を想定した授業が増えます。</p>	2年次	<p>情報リテラシーⅡ インターンシップⅡ 統計学</p>	教育原理 子ども社会論	食育論 子どもの保健 子ども家庭支援の心理学 教育相談	子ども家庭支援論 乳児保育Ⅰ	<p>保育内容総論 保育内容・環境Ⅰ 保育内容・音楽表現Ⅰ 保育内容・言葉 子ども体育Ⅰ 造形Ⅱ 声楽Ⅰ 理科 生活 家庭 初等教科教育法(国語)</p>	教育実習Ⅰ		
	前期	<p>プレゼンテーション演習 インターンシップⅡ</p>	<p>幼児教育課程総論 保育の計画と評価 保育者論 保育内容・健康 保育内容・人間関係Ⅰ 子ども体育Ⅱ 器楽Ⅲ 声楽Ⅱ 教育課程論 教職論 社会 算数</p>	<p>初等教科教育法(理科) 初等教科教育法(生活) 初等教科教育法(家庭) 教育社会学</p>	保育実習指導ⅠA 保育実習ⅠA				
<p>小学校での実習も開始。経験を重ねて実践力に磨きをかける。</p> <p>実習が本格化。現場での経験を積みながら、子どもの教育に関する実践力を培っていきます。また、卒業研究の取り組みのひとつとして、「健康子ども学専門ゼミナール」が始まります。</p>	3年次	<p>子どもと英語Ⅰ</p>	子どもと英語Ⅰ	カウンセリング演習 臨床教育学 子どもの健康と安全	社会的養護Ⅱ 特別支援実践論 子育て支援	<p>保育内容・造形表現Ⅰ 保育内容・人間関係Ⅱ 保育内容・身体表現 保育内容・音楽表現Ⅱ 初等教科教育法(社会) 初等教科教育法(算数) 初等教科教育法(音楽) 初等教科教育法(図画工作) 初等教科教育法(体育) 初等教科教育法(英語)</p> <p>特別活動の指導 総合的な学習の時間の指導</p>	<p>教育実習事前事後指導(幼) 教育実習事前事後指導(小) 保育実習指導ⅠB 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅲ</p>		
	前期	<p>子どもと英語Ⅱ</p>	<p>子どもの人権 子どもと英語Ⅱ</p>	健康心理学 臨床保育学	子どもと虐待	<p>保育内容・環境Ⅱ 保育内容・造形表現Ⅱ 器楽Ⅳ 道徳教育の指導</p>	<p>教育実習事前事後指導(幼) 教育実習事前事後指導(小) 健康子ども学専門ゼミナール 教育実習Ⅱ(幼) 教育実習Ⅱ(小) 保育実習指導Ⅱ 保育実習Ⅱ</p>	保育・教職応用演習	
<p>即戦力としての知識・技術を深め、専門性を究めていく。</p> <p>卒業後、現場ですぐに力が発揮できるよう、子育て支援実習やピアノなど、実践的な授業を行います。また、自ら選んだテーマで卒業研究に取り組み、学びの専門性を高めていきます。</p>	4年次		健康子ども学Ⅱ	子ども理解の理論と方法	社会福祉行政論	<p>子どもの音楽総合Ⅰ 生徒・進路指導論 教育方法・技術論 児童文学</p>	<p>地域子育て支援実習 卒業研究</p>	保育・教職応用演習	
	前期					<p>子どもの音楽総合Ⅱ</p>	<p>教職実践演習(幼・保) 教職実践演習(幼・小) 地域子育て支援実習 卒業研究</p>	保育・教職応用演習	
	後期								